

## 議事 1

# 第9回協議会の振り返り

---

# 1 協議の概要(1/2)

| ご意見  | 対応方針   |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>・ワークショップでも魚礁効果に期待する声も多いので、早い段階で獲りたい魚などに応じた対策を示した方がよい。後から、聞いていない、ということのないようにしてほしい。</li><li>・漁業協調については、今後どういう調査をしたらいいか、どこに聞けばいいのかを整理するとよい。</li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 漁業関係者とは引き続き協議を行うこととしており、後述の新規環境省事業において対応していく。</li></ul>  |
| <ul style="list-style-type: none"><li>・パブリックコメントは年始年末を挟むので、どれくらいの人に見てもらえるかは不安である。場合によっては、延長することも検討した方がよいのではないか。</li></ul>  | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 年末・年始の休みを22日間から差し引いて、市の規定にあわせて実施した。</li><li>・ (2020年12月18日～2021年1月8日実施)</li><li>・ 実施結果は後述する。</li></ul> |
| <p>新たに採択された環境省公募事業について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 下図ロードマップとの整合を確認してほしい。</li><li>・ 実施内容を示してほしい。</li><li>・ 環境アセスを実施するのは発電事業者であると思うが、この事業はアセスのプロセスとも関係してくるのか。</li></ul>    | <ul style="list-style-type: none"><li>・ 本事業は、できるだけ早期に洋上風力が導入できるように、事業者のアセスにも活用してもらえるように考えている。</li><li>・ 事業内容の詳細等は別紙に示す。</li></ul>              |

# 1 協議の概要(2/2)

|               | ご意見   |
|---------------|---|
| 漁業協調について      | <ul style="list-style-type: none"><li>構造が単純な魚礁より複雑な方が確認された魚の数が多かったとのことだが、海外の着床式風車の例でも複雑なほうが魚礁効果は高いようだ。ただし、浮体式だと複雑な形になりにくいと考えられる。</li></ul>  |
| コミュニケーションについて | <ul style="list-style-type: none"><li>ワークショップは市の漁協、漁船漁業者協議会のみが対象であったが、今後の検討にあたっては底曳きの漁業者にも意見をきいてほしい。</li><li>視察先の由利本荘市で反対意見もあるとのこと、久慈市でも漁業関係者以外にも幅広い市民に公表する必要があると思った。</li><li>これまで、市民意見も漁業者意見も協力的で良いデータばかりだが、本当に問題がないか疑うことも必要ではないか。場所によってはこういった問題も起こりうる、ということを検討した方がよい。</li></ul> |
| 国への要望         | <ul style="list-style-type: none"><li>国で浮体式の調査をしたなら整理してほしい。</li><li>魚礁効果について、先行する海外の例などは、久慈市の事業で調べるのではなく、国の方で整理し、データベース化して公表していただくよう、お願いしたい。</li></ul>  |
| 景観について        | <ul style="list-style-type: none"><li>仁賀保高原の景観は、風車を意識しなくても鳥海山を見られるところもあるというメリハリがあるのが重要と感じた。</li></ul>   |

上記の意見については、新規環境省事業の実施等に生かしてまいります。